

主権者教育の推進に関する有識者会議とりまとめ(概要)①

18歳選挙権の総括

第24回参議院議員通常選挙は、学校、選挙管理委員会、マスコミ関係、NPO法人、啓発団体、大学生等の関係者による主権者教育等の努力が功を奏し、社会全体で気運が高められた結果として評価できるものとなった。一方、解決すべき点も明らかとなったもので、更なる充実を図っていく必要がある。

主権者教育の取組と課題

○ 学校における主権者教育

- ・高校生に対する知識学習や投票体験学習が重点的に行われたが、十分に議論し、意思決定する取組は多くなかった。
- ・公選法や政治的中立性の観点から、どの程度扱うかなど疑義を抱くとの声もあり、授業で扱いにくいと指摘する声もある。
- ・大学等では、学生に対して教育する機会が限られており、如何に幅広く教育できるかが課題となる。

○ 18歳と19歳の投票率差

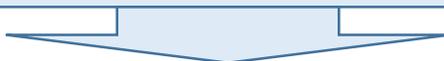
- ・19歳の多くが、直接的に教育や呼びかけを受ける環境になかったことや、各メディアの注目が、18歳の高校生に集中した。
- ・大学生等が住民票異動の手続きを行っておらず、現在住んでいる住所地で投票できなかった。

○ 選挙管理委員会における主権者教育

- ・選挙機材を用い外部者の説明も含む模擬選挙は、生徒も興味を持ちやすい。
- ・人員不足により、すべての要望に対応できない。

○ 学校と外部との連携協力

- ・学校外部の団体との連携は、専門的知見を有する者から学べ、生徒の関心を高める。
- ・学校側が、外部者の情報を把握できていない、地方公共団体の十分な対応を得られない、学校が主導して議員を招く取組は難しいといった課題がある。



主権者教育の推進に関する有識者会議とりまとめ(概要)②

考えられる方向性

○ 継続的に投票参加する主権者の育成

・これからは、「子供から大人まで」、「身近な問題から社会問題まで」、年代や環境に応じた題材を扱い、「考える力、判断する力、行動していく力」を醸成する多様な取組が求められる。

○ 発達段階に応じた取組の方向性

(1) 高校入学以前の子供段階

- ・子供：地域での親子向けイベント、小学校の授業参観にあわせた出前授業、家族揃っての投票、デザート投票
- ・小学生高学年や中学生：地域課題を題材とした取組、児童会・生徒会選挙

(2) 高校生段階

- ・公民科目以外での教育、政治事象を題材としたディベート、実際の選挙を題材とした模擬選挙、新聞記事やニュースの活用、特別支援学校の工夫を凝らした取組

(3) 高校卒業後の有権者

- ・大学の主権者教育、期日前投票所の大学設置、大学生による出前授業、住民票異動の理解、不在者投票制度の認知度向上、地域における主権者教育の場の提供

○ 計画的・組織横断的な取組の方向性

- ・地域の機関が協力し、年代に応じた題材と選挙の時期を踏まえた、長期的計画を策定。その際、プランナー等も必要
- ・具体的には、参院選・地方選挙を念頭に、選挙のない時期は、議論する学習、選挙に近い時期には、模擬選挙等を行う
- ・地方公共団体の議員や職員、税務署、弁護士等と連携した取組の実施

○ 国及び地方公共団体による取組の方向性

- ・国：講師名簿の作成、アドバイザー派遣の仕組み構築、計画策定の先進的取組の支援
- ・地方公共団体：出前授業での部局横断的・広域的・組織横断的な取組

・主権者教育と公選法の関係、政治的中立性を確保した上での主権者教育の取組、主権者に対する情報発信のあり方に関しては、政党や政治家等も含め幅広く検討することも必要との意見があった。

主権者教育の推進に関する有識者会議(概要)

1. 目的

主権者教育の推進に関する有識者会議(以下「会議」という。)は、選挙権年齢引下げ後に初めて行われた第24回参議院議員通常選挙や各種調査の結果を踏まえ、主権者教育の現状と課題について検討を行うことにより、更なる主権者教育の推進に資することを目的とする。

2. 構成員

【座長】佐々木 毅(公益財団法人明るい選挙推進協会会長)

【委員】安達 宜正(日本放送協会解説委員)

小島 勇人(川崎市選挙管理アドバイザー)

林 大介(東洋大学社会学部社会福祉学科助教)

松本 正生(埼玉大学社会調査研究センター長)

小倉 由紀(東京都選挙管理委員会事務局広報啓発担当課長)

高橋 勝也(東京都立武蔵高等学校・附属中学校主任教諭)

原田 謙介(NPO法人YouthCreate代表理事)

渡辺 嘉久(読売新聞編集委員)

3. スケジュール

第1回 平成29年1月27日(金) 15:00~17:00 ・意見交換

第2回 平成29年2月 7日(火) 10:00~12:00 ・意見聴取

篠原文也氏(政治解説者)

根本信義氏(筑波大学教授・弁護士)

朴澤ゆかり氏(岩手県立盛岡峰南高等支援学校長)

・意見交換

第3回 平成29年3月 1日(水) 13:00~15:00 ・とりまとめに向けて意見交換